

令和7年3月5日

東京学芸大学 ISSUP 委員会
委員長 川手 圭一

専門研究員（国際事業コーディネーター）の公募について

1. 公募の目的

東京学芸大学は、豊かな人間性と科学的精神に立脚した学芸諸般の教育研究活動を通して、高い知識と教養を備えた創造力・実践力に富む有為の教育者を養成することを目的としています。

今回の公募では、本学の「学生の短期派遣及び外国人留学生の受入によるグローバルキャンパス構築とグローバル教育人材育成」(ISSUP 事業)を中心とした国際事業等を担当するコーディネーター（専門研究員）1名を募集します。

2. 職名及び人数 専門研究員 1名

3. 所属組織 ISSUP 委員会/国際課

4. 専門分野 国際交流・グローバルな視野を持つ、教員養成や教育支援者の育成に関する分野

5. 職務内容

関係教職員とともに、以下の業務を行っていただきます。

- (1) ISSUP 委員会の運営に係る業務
- (2) 海外連携大学との受入・派遣プログラムや短期受入・派遣プログラムの運営・引率、実施に係る業務
- (3) 国内外の連携大学等関係機関との連絡調整業務
- (4) 本学学生に対するグローバル人材育成（グローバルな視野を持つ教員養成・教育支援者の育成）の促進に係る業務
- (5) 各種講演会等の企画・運営業務及び広報・成果発信（ウェブサイト作成・更新等を含む）業務
- (6) その他本学国際交流事業運営に必要な業務

6. 応募資格

- (1) 修士の学位又は業務経験等によりそれと同等以上の能力を有することが望ましい。
- (2) 大学又は他の機関等において「5. 職務内容」などの経験及び海外留学の経験を有していることが望ましい。
- (3) 本学が教員養成系大学であることを理解し、関連業務に積極的に従事できること

- (4) 日本国内の学校における留学政策・英語教育・教育実践・国際協力・留学相談業務に関し、知見を有すること。
- (5) 本学の目的である教員養成・教育支援者育成に寄与する意欲とコーディネート業務、マネジメント業務を含めて積極的に関われること。
- (6) 日本語及び英語によるコミュニケーション能力を有し、国内外の大学等と交渉・連絡調整ができ、かつ適切な文書を作成できる能力を有すること。

7. 採用予定日 令和7年4月1日(火)

8. 勤務条件

- (1) 雇用期間：令和7年4月1日から令和8年3月31日まで※
※雇用期間の更新はありません。
- (2) 勤務時間：週30時間
月～金曜 9：30～16：30 又は 10：00～17：00※
(休憩時間 12：00～13：00)
本人の同意を得て勤務日・時間を変更することがあります。
※勤務時間については応相談
※原則全日、事務室における勤務となります。
- (3) 休日：土・日曜、祝日、12月29日から1月3日まで
(勤務条件により、法定での年次有給休暇を付与。)
特に休日に勤務を命じる必要がある場合は、あらかじめ休日を他の日に振り替えることがあります。
- (4) 給与：時給2,000円～2,400円(経歴等により決定)
- (5) 社会保険及び雇用保険：適用
- (6) 勤務場所：東京学芸大学小金井キャンパス
- (7) 海外派遣プログラムの引率等、宿泊を要する出張を命ずることがあります。

9. 提出書類

- (1) 履歴書1通(写真添付、連絡先の電話番号及びe-mailアドレスを必ず明記)
- (2) 国際交流業務等の実績ないし業績一覧(研究業績の場合は、①著書、②論文、③その他に分けて記入。査読の有無を明記。)
- (3) 国際交流業務等の主な実績ないし業績(当該実績・業績を示す資料を添付(コピー可))
- (4) 業務についての抱負(2,000字程度。自らの経験に照らし、「5. 職務内容」に対してどのように貢献できるのか記載してください。)

10. 提出期限 令和7年3月18日(火) 17時(必着)

11. 選考方法

- (1) 本選考においては、男女共同参画社会基本法(平成11年法律第78号)の精神を尊

- 重し、業績等の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- (2) 本学は国籍、障がい等による差別を排除し、公平な選考を行います。
 - (3) 書類選考の上、選考通過者には面接（3月24日（月）～25日（火）を予定）を行います。
 - (4) 選考結果については、選考が終了次第本人宛に通知します。
 - (5) 選考に関わる内容の開示・公表はしません。
 - (6) 提出書類は、個人情報に配慮した上で、原則として返却しません。
 - (7) 応募に関わる費用（面接等の旅費を含む）は、応募者の負担とします。

1 2. 書類送付先

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

東京学芸大学 国際課短期留学係

※封筒表に「ISSUP 専門研究員採用応募書類在中」と朱書きすること。

1 3. 問い合わせ先

東京学芸大学 学務部国際課短期留学係

メールアドレス：issup*u-gakugei.ac.jp（送信の際には*マークを@へ変換のこと）

※件名には必ず「専門研究員の公募について」と記入すること。

1 4. その他

提出いただいた個人情報は当公募の選考にのみ利用します。

1 5. ISSUP 事業について

2021（令和3）年度まで国立大学法人運営費交付金（機能強化経費）によるプロジェクトとして、教員養成系大学のオリジナルプログラムを開発・実践することにより、グローバル人材としての教員の養成や学生のニーズに応える多様なプログラム開発へつなげることを目的として推進してきた「外国人留学生の受入れとグローバル人材の養成プロジェクト」を、さらに充実・向上させるための後継事業として2022（令和4）年度から実施しているものです。

本学学生の短期留学プログラムを開発・発展させ、交換留学のための準備・代替と位置付け、多文化教育やインクルージョン教育等の先進的な実践が行われる海外の教育施設への訪問を通じて、将来の日本における教育ビジョンを描くことができる学生を増やすべく、英語を中心とした語学・コミュニケーション能力を高めることを意識し、短期渡航プログラムに加えて、オンラインによる短期プログラム・ワークショップを有効活用していきます。

また、訪問のみならず、双方向の学生交流を目指すため、外国人留学生の積極的受入れを拡張するなど、本学キャンパスのグローバル化を進め、学内において国際意識を養える環境の整備へとつなげていきます。